

《富崎 弘貴》
好機到來！

と3勝クラス卒業だが、兄姉や近親は古馬になつて活躍する馬が多い。侮れぬ。

▼ サイドーンは軌道に乗つて連勝。東京コースOKで、千八も守備範囲。ディープ産駒に「443828」と好相性。

ニシノスペニアは前走(4着)で重賞にもメド立つた。初めての距離千八が課題。

八 東京千六はベストか、
アルナシムは二度目。
3)と得意。前走はスローで
勝ち馬に展開利。右回り中心
のローテで、左回りは22年11月
月(6着)東京千六以来。
トウデイイズザディは約9カ
月ぶりの前走で②着。まだパ
ンチ不足感はあるが相手なり
に動けそうなタイプ。
グラビティの戦闘力であつ

馬の上位馬で、ラケマーダーも上がり馬。父の代表産駒はビーアストニッショードで、他の産駒も切れ味で勝負する馬は少ない。ラケマーダもタイプは近く、適度に上りがかかるのが理想。

結果を出したい一戦。シルトホルンはメイS③着。東京千六・八千八は①⑧④②①③着と相性良い。同じ舞台のメイS組は関連性が深く、過去10年で「2 3 1 24」マイネルケリーウィスは左回りを中心で東京3勝。3勝クラスの勝ちっぷりも評価。過去10年、3勝クラス勝ち直後の

▼ 4歳馬 (右下は過去10年の成績) 〔55424〕

